

健康市場のネーミング

～医薬品／機能性表示食品／食品、中国商標出願登録のすすめ～

株式会社 日本ネーミング&リサーチ 代表取締役社長／ネーミングクリエイター
薬機法管理者
三浦 麻衣



目 次

概要.....	1
はじめに.....	1
1. 会社紹介.....	2
2. NNR 社ネーミング実績紹介.....	2
3. 健康市場ネーミングの実績と解説.....	2
(1) Moon Care (参天製薬社) 第 2 類医薬品.....	3
(2) 脳活サポート (アサヒ飲料社) 機能性表示食品.....	3
(3) トトノエール (シオノギヘルスケア社).....	4
(4) あじわい減塩チーズ (雪印メグミルク社) 食品.....	4
(5) 「やすまる香りで夜へといざなう」 (キャッチコピー／提案時).....	5
(6) リノケアテクノロジー (アリミノ社) 医薬部外品.....	5
(7) アリナミン NIGHT RECOVER (アリナミン製薬社) 指定医薬部外品.....	6
4. 健康領域のネーミング考え方と注意点 医薬品／機能性表示食品／食品.....	7
(1) 医薬品ネーミング可否判断のポイント.....	7
(2) 由来別医薬品ネーミング.....	7
(3) 機能性表示食品ネーミング.....	8
(4) 食品ネーミング (栄養機能食品含む) のポイント.....	9
(5) ネーミングの考え方.....	10
(6) ネーミング キーワード例.....	11
(7) 出願／申請／届出時のポイント.....	11
5. 中国商標事情.....	12
6. 中国商標出願登録のすすめ.....	12
(1) 越境 EC の増加.....	12
(2) 中国商標登録の注意点.....	13
(3) 機能性表示食品 (サプリメント).....	13
(4) 中国語ネーミング考察.....	13
おわりに.....	14

概要

本講演では日本ネーミング&リサーチ社代表取締役社長／ネーミングクリエイター／薬機法管理者の三浦氏を招き、健康市場のネーミングと中国商標出願登録について紹介する。「機能性表示食品制度」が2015年に開始されて以降、健康市場はさらなる活性化を見せている一方、詐欺まがいの商品／サービスが出現しネーミングや訴求に対する規制も強まっている。今回は、近年発売された商品のネーミングを考察し、実際のネーミング開発における注意点やポイントを紹介する。

ポイント

- ・健康市場向けネーミング開発の実績と開発のポイント
- ・健康市場におけるネーミングの考察
- ・機能性表示食品のネーミング開発時の注意点とポイント
- ・医薬品ネーミング開発時の注意点とポイント
- ・一般食品のネーミング開発時の注意点とポイント
- ・中国越境 EC における商標登録の推奨

はじめに

高齢化率が30%に達する日本では健康を持続させることは難しく企業力で提供されるサービスに期待が高まっている。

日本の健康市場は、2015年の機能性表示食品制度の導入を境に、その成長が著しくなった。この制度により食品の健康領域における表現の幅は大きく広がり、特定の健康効果を科学的根拠に基づき表示することが認められた。これまで医薬品の領域でしか訴求できなかった「効能／効果」を一般の食品でもエビデンスの提出／受理をもって表示することが可能となり、コロナ禍以降の健康志向の高まりと相まって、健康食品市場の急成長を牽引する要因となっている。

ネーミングに求められる役割はまずコミュニケーションツールであり、ネーミングを使用し、特性／機能性／ストーリー／価値／ターゲット／品質を伝えることができる。健康領域で重要なことは特性／機能性／ターゲットである。それぞれの領域について説明する。

- 【特 性】 見た目、形状、色、素材など 商品が何であるか
- 【機 能 性】 商品やサービスが具体的に何をしてくれるか
- 【ターゲット】 年齢層、性別生活スタイルなど
- 【ストーリー】 ブランドの起源や開発背景
- 【価 値】 理念、価値観 ブランドミッション
- 【品 質】 品質感、価格帯 性能、信頼性 など

以下に、本講演の講義内容をまとめる。

1. 会社紹介

ネーミング専門会社である株式会社日本ネーミング&リサーチ（以下 NNR）の特徴について紹介する。

- ①35年以上の実績、約3,000件のネーミング開発をサポート
- ②幅広い分野でのネーミング実績
食品／飲料、医薬品、化粧品、家電、住建、自動車、IT関連など。
- ③世界共通ブランド／中国語のネーミング提案
商標権取得の可能性が高いネーミングを必ず（国内／海外）商標チェック。
スクリーニングをかけた上で提案。
海外ネイティブによるスラングチェック、インバウンド／海外ECに対応。
- ④ロゴデザインまでトータルでの提案が可能
- ⑤2022年より日本ネーミング大賞に審査委員として参加 毎年12月に発表

2. NNR 社ネーミング実績紹介

- ①Cheeza（江崎グリコ社）チェダーチーズ／カマンベールチーズ／燻製チーズ
- ②一刻者（いっこもん）（宝酒造社）焼酎
- ③LEVORG（SUBARU社）レガシィ ツーリングワゴン 海外共通のネーミング
- ④ヴィッセル神戸（楽天グループ社）サッカーチーム名
- ⑤壁掛形ルームエアコン risora「リソラ」（ダイキン工業社）理想の空間を作る
- ⑥スポーツゆれケアブラ（ワコールホールディングス社）バストを運動時の揺れから守る
- ⑦ENAGE「エナージュ」（小泉成器社）美容系のブランド
- ⑧エブリデント（アース・ペット社）ペット用デンタルケア総合ブランド
- ⑨皑麗（ái lì）（カネボウ化粧品社）「ALLIE」中文ネーミング 日焼け止め
皑（純白）＋麗（美しい）。ALLIE（アリー）の音にも近く、日焼け止めの目的でもある「美しく白い肌、美白」をイメージさせた**音訳表現**
- ⑩煥彩小棉花（huàn cǎi xiǎo mián huā）（クラシエ社）
「ねるねるねるね」中文ネーミング。
煥彩（色が変わる）＋小（小さい、かわいいイメージ）＋棉花（綿あめ）
「くるくる練ると色が変わる、キュートな綿あめのようなお菓子です」
中国では教育系お菓子が人気、ECサイトで発売 ねるねるでは伝わらず**意識表現**

3. 健康市場ネーミングの実績と解説

業界を問わずネーミング開発をしているが、その中でも本講演は過去に実際に開発した健康市場の商品を紹介する。